一般財団法人　戸田みらい基金　（第4回建設に関する教育振興に係る助成事業）

## ＜活動報告書＞

| | | |
|---|---|---|
| フリガナ | | ナラケンリツゴセジツギョウコウトウガッコウ |
| ①団体名・学校名 | | 奈良県立御所実業高等学校 |
| ②担当者 | フリガナ | |
| | 氏名 | |
| | 所属<br>役職 | 都市工学科　教諭 |
| | TEL | |
| | E-mail | |
| ③申請テーマ | | 防災ベンチ |
| ④活動期間 | | 2022年　4月　～　2023年　2月 |
| ⑤活動内容<br>を記載 | | 災害時に地域住民の避難場所などに利用される学校に、普段は、ベンチとして利用でき、災害時にかまどとして利用できる防災ベンチの製作・設置の取り組みを行なっている。<br><br>防災ベンチとは、打設した基礎コンクリートの上にレンガをモルタル施工で積み上げ、その上に座面を設置したもので、普段は生徒達が座って利用し、災害時には座面を外すことで「かまど」として利用できるものである。<br><br>ベンチの製作過程において生徒たちは、測量・地盤の掘削・型枠の設置・コンクリートの打設・レンガ積み・モルタル養生・木工（座面製作）・鉄筋溶接（かまどの五徳部分）など、多彩な作業を経験することができた。<br>また、仕上げとして、かまどに火入れを行い、災害時に利用できるかの検証も行った。<br><br>この取り組みを通して、防災への意識を高めるとともに、ものづくりの大事さ、社会基盤整備の重要性を生徒達に少しでも理解してもらえればと思い、取り組んだ。 |
| ⑥活動費用合計 | | 200,596円 |
| ⑦別紙説明資料<br>の有無 | | ある　・　なし |

## ＜活動状況写真＞

【写真1】



（状況説明）

施工場所の整地・整備を行い、丁張を行って、防災ベンチの位置を決め、土台となる基礎コンクリートの型枠を製作し、内側に面木を取付、レベルで型枠を水平になるように調整し、鉄筋を入れ、コンクリート打設を行った。

【写真2】



（状況説明）

養生期間を経て、脱型を行い、レンガを綺麗に積むために型枠を製作・設置し、モルタル施工でレンガを積み上げた。その際、水平器とゴムハンマーでレンガを微調整し、整えた。

【写真3】



（状況説明）

溶接した鉄筋をずれないように、また、バランスを崩して落ちないように、レンガにグラインダーで溝を掘った。実際に使用出来るか検証を行った。